

受験番号

写

氏名

1. 次の計算をしなさい。

(1) $89 + 32 - 67$

答

(2) $\left(\frac{7}{12} - \frac{3}{8}\right) \times 2\frac{2}{3} + 1 \div 3.6$

答

(3) $1\frac{1}{2} + \frac{1}{3} \times \left\{1\frac{7}{8} \div 2\frac{1}{4} - 3.75 \times \left(\frac{5}{9} - \frac{7}{15}\right)\right\}$

答

2. 次の□にあてはまる数を入れなさい。

(1) 1個 □ 円のプリン6個を50円の箱に入れてもらい、

1000円札を2枚出したところ、おつりは270円でした。

(2) 200以下の整数の中で、8で割り切れるが6で割り切れない数は

□ 個あります。

(3) $1\frac{1}{5}$ ㍎で 1.5 m^2 のかべをぬれるペンキを使うと、 $1\frac{17}{18}\text{ m}^2$ のかべをぬることができます。

□ ㍎で

(4) 赤1枚、白1枚、緑2枚の合計4枚の同じ大きさの折り紙を横1列に

並べる並べ方は全部で □ 通りあります。

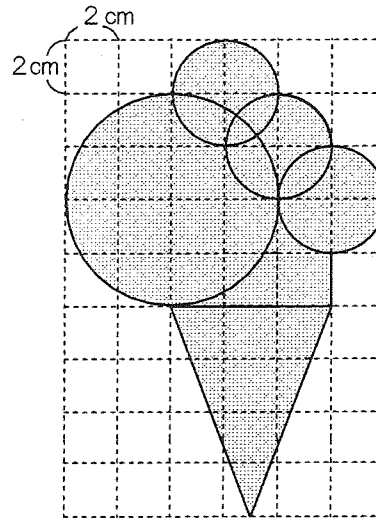
(5) 縮尺 $\frac{1}{50000}$ の地図上で36 cmの道のりは、実際には

□ kmです。この道のりを時速 □ kmで

進むと、24分かかります。

3. 下図の影の部分の面積を求めなさい。

ただし、方眼の1目は2 cm、円周率は3.14とします。



答

cm²

4. 3つの箱 A, B, C にペンが入っています。A と B に入っている本数の和は67本、B と C に入っている本数の和は53本、A に入っている本数はCに入っている本数の2倍より10本少ないです。B の箱には何本のペンが入っていますか。

答

本

5. 1周1800 m のジョギングコースがあります。明君は分速210 m、洋君は分速160 m で右回りに走っています。真君は左回りに走り、明君と4分ごとにすれちがいます。真君は洋君と何分何秒ごとにすれちがいますか。

答

分

秒ごと

受験番号

写

氏名

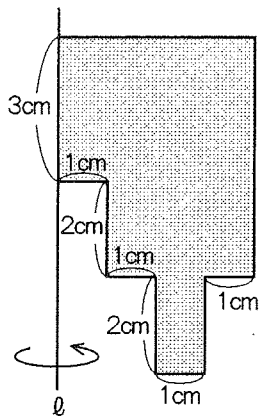
6. $[A]$ はAの小数点以下を切り捨てた数を表します。Aが分数の場合は、小数に直してから切り捨てます。例えば、 $[9.7]=9$ 、 $[\frac{5}{4}]=1$ です。次の問いに答えなさい。

(1) $\frac{5}{6} \times [\frac{11}{3}] - 1\frac{3}{4}$ を求めなさい。

(2) $[\frac{[3 \times 5 - 8 \div 7]}{\square}] = 3$ の $\square$ にあてはまる整数を求めなさい。

	(1)	(2)
答		

7. 下図のような、となり合う辺と辺が垂直に交わる図形があります。この図形を直線 ℓ のまわりに1回転させてできる立体の体積を求めなさい。ただし、円周率は3.14とします。



答

cm^3

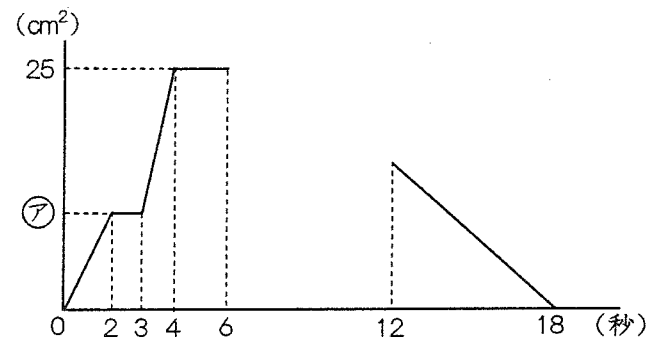
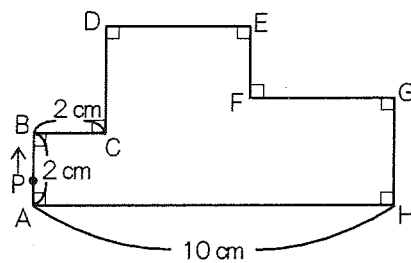
8. 恵さん、お母さん、お姉さんの3人が、折り紙でつるを同じ数ずつ折りました。3人はそれぞれ一定の速さで同時に折り始め、お母さんが折り終えたとき、お姉さんの折り紙は18枚、恵さんの折り紙は30枚残っていました。また、お姉さんが折り終えたとき、恵さんの折り紙は15枚残っていました。3人が折った速さの比を、できるだけ小さな整数の比で表しなさい。

答

(お母さん) : (お姉さん) : (恵さん)
 : : :

9. 下のような図形があり、点PはAを出発して辺上をA→B→C→D→E→F→G→Hの順に動きます。点Pは直線上を一定の速さで動きますが、角を曲がると速さを変えることがあります。下のグラフは点PがAを出発してからHに着くまでの時間と三角形AHPの面積の関係を表したもので、点PがEからGまで動いた部分がかかれています。次の問いに答えなさい。ただし、点PがA、Hと重なるときの面積は0 cm^2 とします。

- (1) ㊦の値を求めなさい。
 (2) 点Pは、CD間を毎秒何cmの速さで動きましたか。
 (3) 点PはD→EはBC間と同じ速さで、E→F→GはAB間と同じ速さで動きました。点PがEからGまで動いた部分のグラフをかきなさい。点PがFを通過するときの時間も、じく書き入れなさい。
 (4) 三角形AHPの面積が13 cm^2 になるのは、点PがAを出発してから何秒後と何秒後ですか。



答

